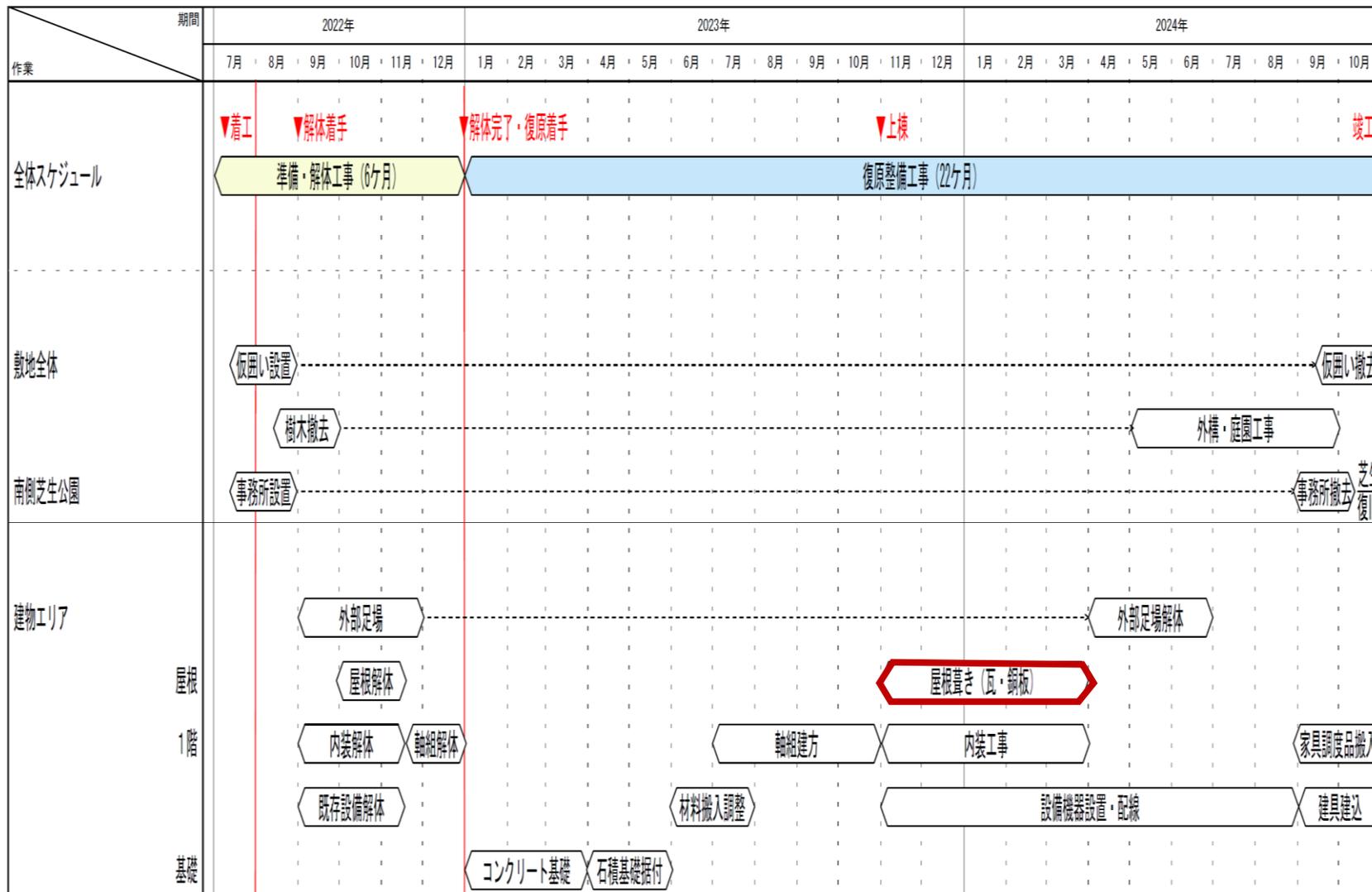


## 4-2\_復原整備工事プロセスと各種工事の解説



①調査解体工事

②コンクリート工事

③木工事

④屋根葺工事  
(瓦・銅板)

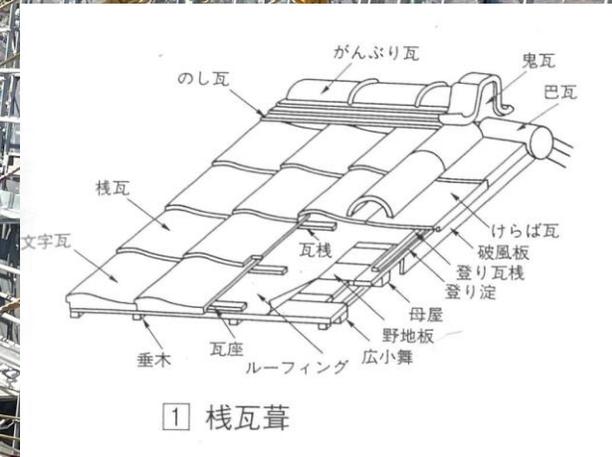
※着工時のスケジュール



# 栈瓦設置前屋根状況



# 棧瓦設置前屋根状況



日本建築学会編『構造用教材（改訂第3版）』丸善出版、2014

防水工事を終え、瓦棧を設置し、まさにこれから瓦葺きを始める状況。

## 瓦屋根保存部分



サワラ土居葺



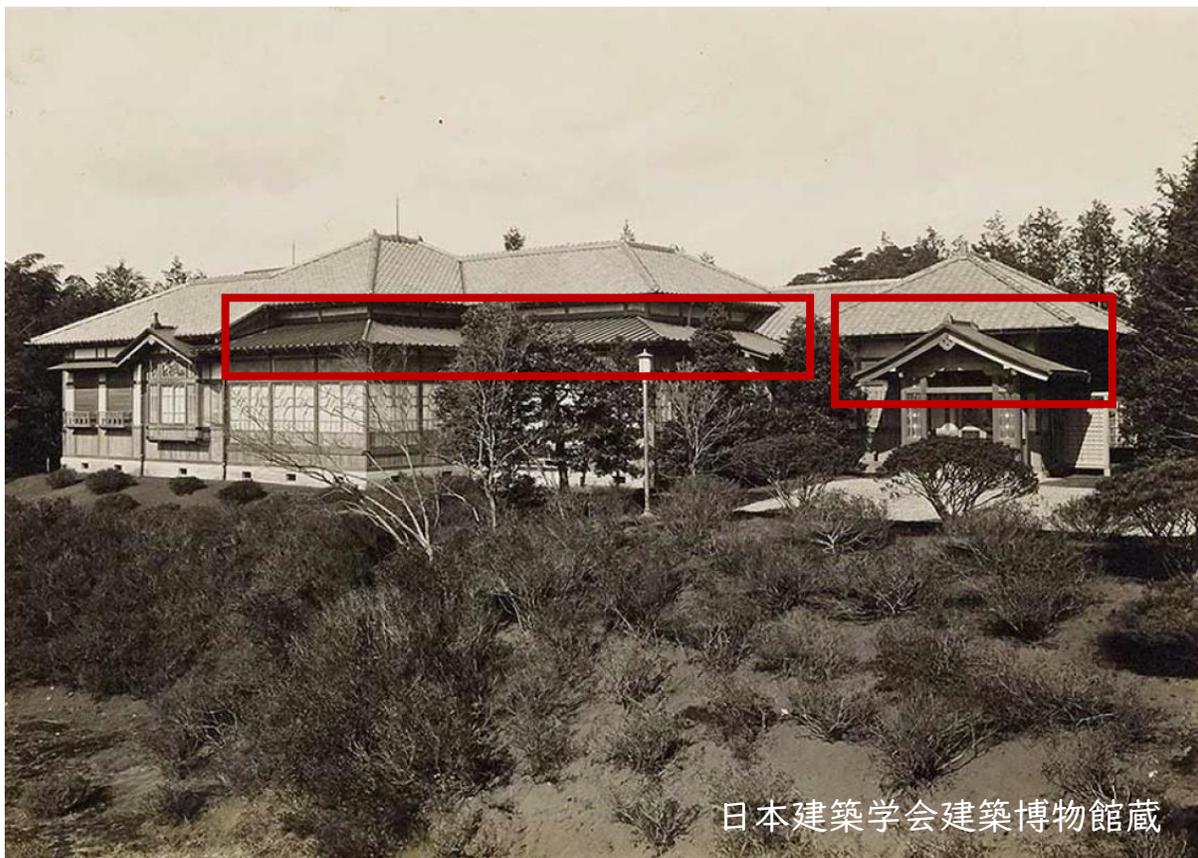
↑サワラ土居葺

↑野地板

スギ土居葺

※写真：文化財保存計画協会提供

## 銅板葺き工事 一文字葺きと瓦棒葺き



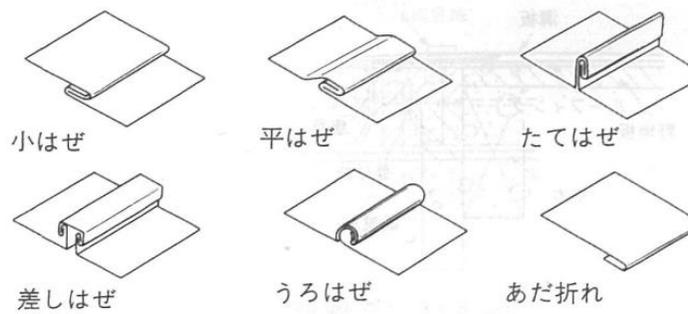
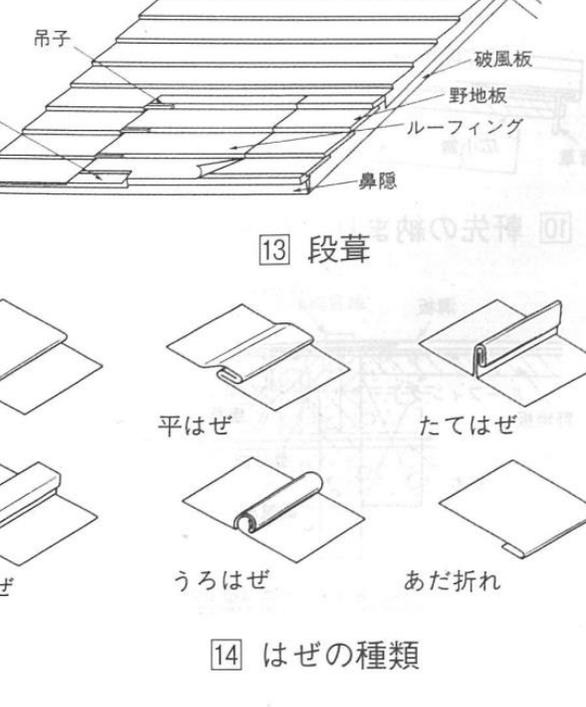
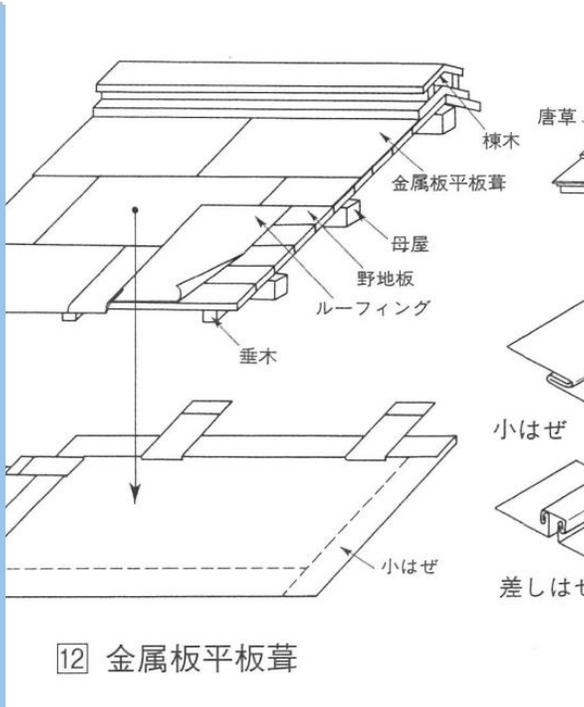
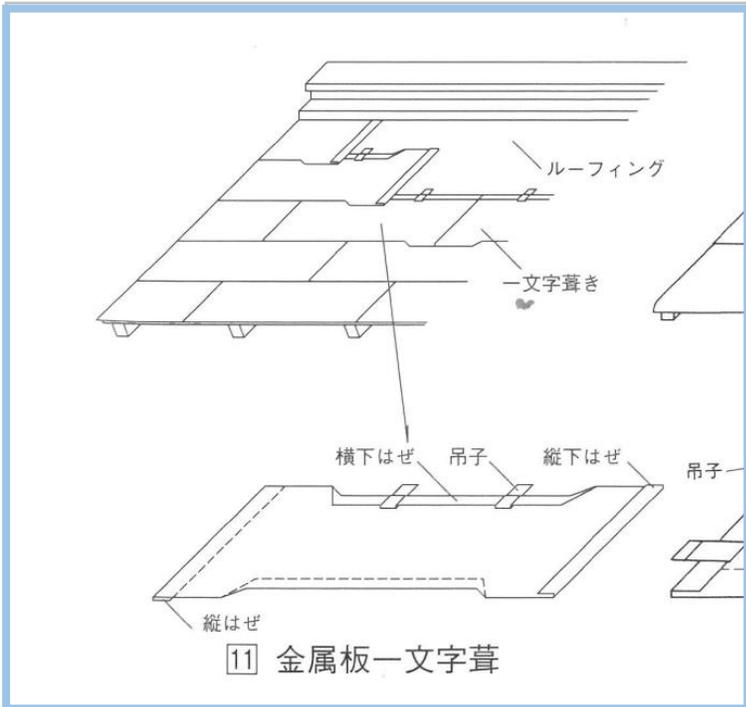
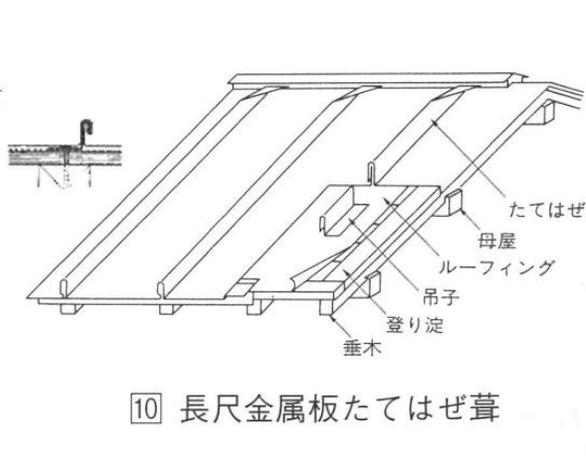
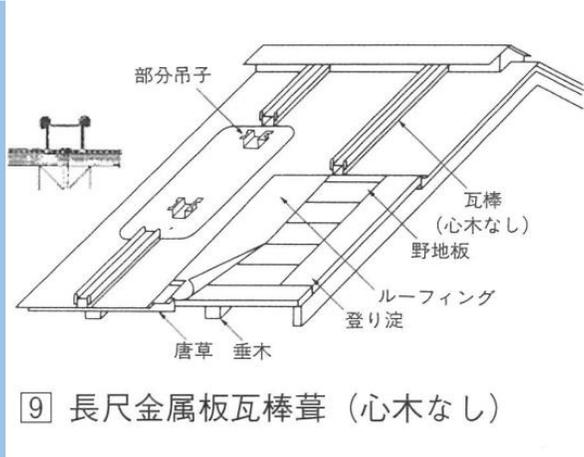
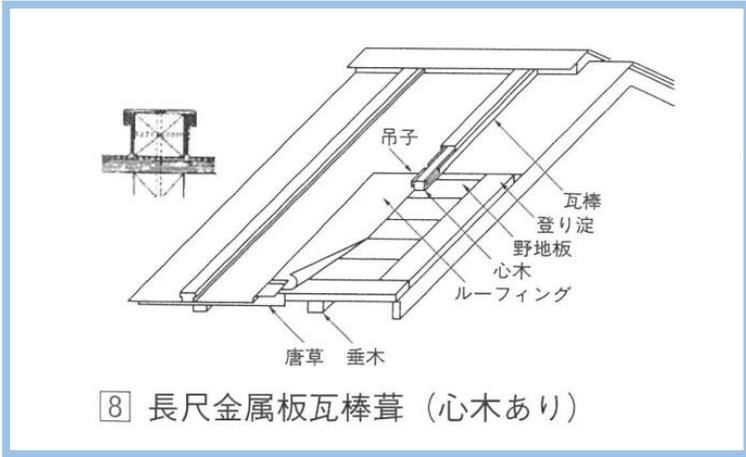
一文字葺き：

屋根面の水平方向に一の字、すなわち  
一直線になるように葺く葺き方

瓦棒葺き：

本来屋根の流れに沿った瓦棒に心木を  
入れた葺き方

# 金属板葺きの種類

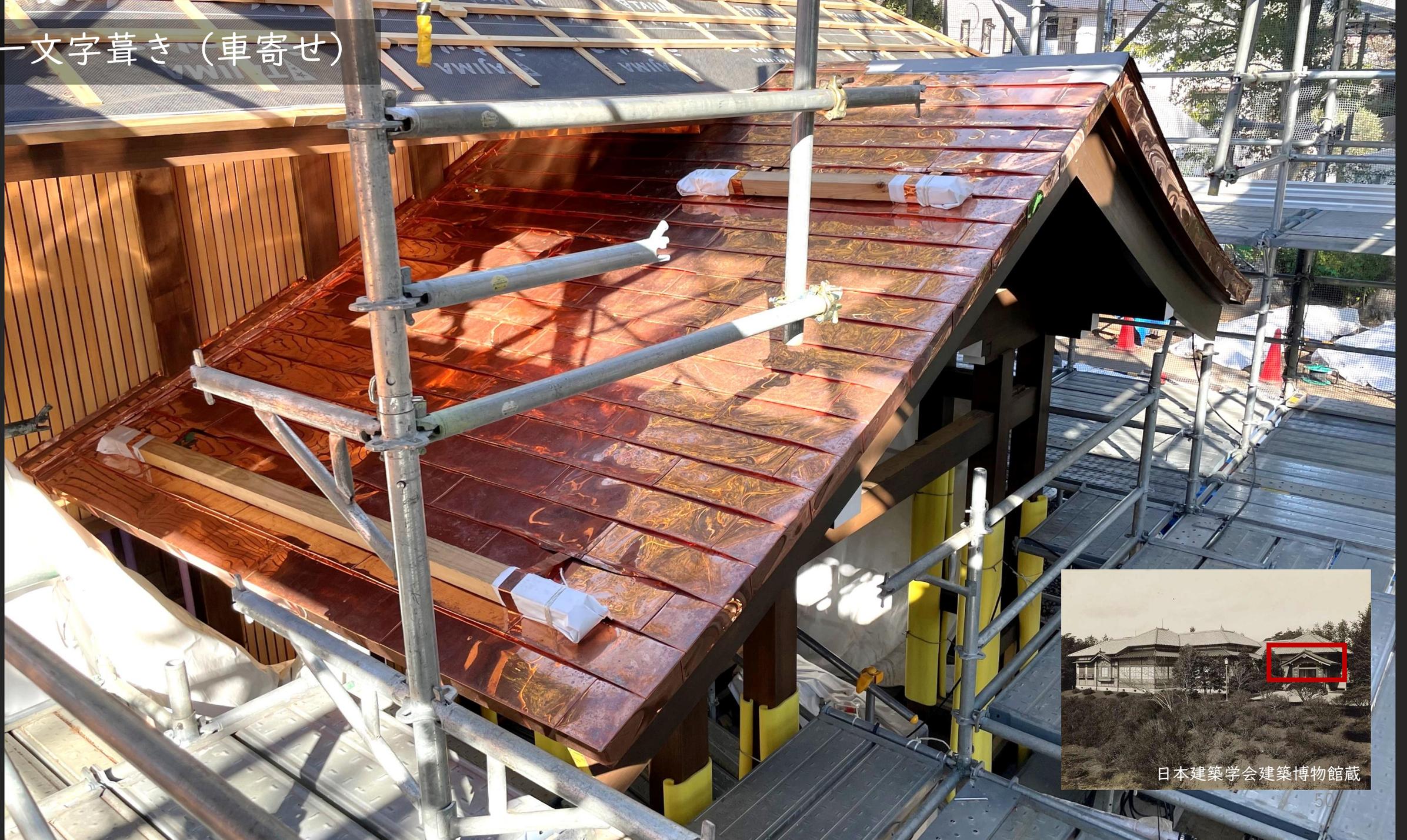


# 一文字葺き（車寄せ）



防水工事を終え、銅板を水下より葺き始めている。

一文字葺き（車寄せ）



日本建築学会建築博物館蔵

# 瓦棒葺き（食堂前廊下）



日本建築学会建築博物館蔵



瓦棒葺き（食堂前廊下）

